



2023年度

エキスパートHOMEナースを目指す人材育成プログラム OMPU-HOMEステーション学び場

令和4年度文部科学省「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント推進事業」

研修目的

在宅療養者と家族の健康課題を多角的にとらえ、倫理的配慮にもとづいた看護実践力と、その実践を通してスタッフや学生を指導できる教育力の向上を目指します。

Hhealth management Hospitality：予防から看取りまで幅広く対応

Operation skill：基本技術やアセスメントの熟達

Multi human communication：在宅療養者・家族・多職種との連携・協働

Environmental care：生活・社会環境、職場環境への配慮

プログラムの特徴

大学院レベルの授業展開

思考を深め、言語化することを重視した授業展開
※大学院科目の聴講制度の利用（一部）

学習者能動的・実践型の授業展開

ハイブリットシミュレーターによる演習

メンタルトレーニング

セルフメンタリング・セルフマネジメント
スタッフエンパワメント

対象者 下記のいずれかを満たしている方を募集しています

- ・訪問看護の経験が原則3年以上ある
- ・在宅ケア領域（外来、退院支援調整、福祉施設）における看護実践の経験が原則3年以上ある

※経験3年未満での研修希望の方はお問合せください

研修期間

6か月間（10～3月）

- ・原則、土曜開講（月2回）
- ・夜間開講もしくは集中講義もあり

募集人数 20名

受講料無料

応募期間 **2023年8月8日～25日**

詳細はHPを
ご確認ください



お問い合わせ先 大阪医科薬科大学看護キャリアサポートセンター
TEL072 (683) 1221 (代表) E-mail k-career@ompu.ac.jp

学習内容

区分	科目名	主な学習内容
臨床判断を發展させる科目	臨床推論	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床推論とは ・事例を用いた演習
	フィジカルアセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ・問診 ・フィジカルエグザミネーション ・臨床判断から看護実践
	在宅看護における生体診断	<ul style="list-style-type: none"> ・看護とエコー診断 ・X線、心電図 ・在宅看護におけるポータブルエコーの活用の実際
	看護倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護実践上の倫理的概念 ・看護実践における倫理原則 ・倫理的課題解決の方法 ・在宅における倫理事例検討
マネジメントを發展させる科目	医療の質保証と安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全 ・医療・看護の質評価とは ・質評価の枠組み ・看護の質評価と改善
	看護教育・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護におけるリフレクション ・リーダーシップ論 ・コーチング ・組織分析
	コンサルテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルテーションの概念 ・コンサルテーションのプロセス ・コンサルテーションの実際
	地域包括ケアと多職種連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムと看護 ・チーム医療の理論の演習 ・多職種連携とコンピテンシー
	社会保障制度	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度とは ・医療保険制度と介護保険制度 ・障害児者を対象とした制度
	メンタルトレーニング	<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析・自己理解 ・ストレスマネジメント
看護実践を發展させる科目	感染症とケア	<ul style="list-style-type: none"> ・標準予防策 ・在宅における感染対策
	呼吸器疾患とケア	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器疾患とケア ・人工呼吸器の取り扱いと看護 ・高齢者の呼吸器疾患の特徴とケア
	医療的ケア児とケア	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害児と呼吸器ケア
	高齢・認知症ケア	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の摂食・嚥下機能のアセスメント ・摂食・嚥下障害のある療養者のケア ・認知症と看護 ・認知症看護における倫理 ・エンド・オブ・ライフ・ケア
	在宅緩和ケア	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅緩和ケア総論 ・がん療養者の在宅緩和ケア ・高齢者と薬物動態 ・在宅緩和におけるオピオイド使用のポイント
	在宅リハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅リハビリテーション（肺理学療法・運動療法）